

広報

にしものが

第9号



平成18年

7月号

今月の内容

基本構想審議会設置される.....	2
佐藤清左工門さん叙勲.....	4
消防北上地区大会.....	6
シルバースポーツ大会.....	8
ありがたきかな故郷	
池田有樹さん.....	20
匠の神髓7 東博美さん.....	21

写真■7月9日・ゴムボート川下り大会
親子組で優勝した高橋春男さん・廉君組（関連2P）

ゴムボート川下り大会

町や湯田ダム管理支所などが中心となって実行委員会を組織し、7月9日錦秋湖総合グラウンドを中心に、第17回湯田温泉峡和賀川ゴムボート川下り大会を行いました。

この大会は、槻沢の砂つつこ裏側の河原（通称・馬ころばし）をスタートし、錦秋湖を横断するJR北上線の鉄橋付近をゴールとする延長6・5キロを2人乗りのボートで下る競技です。川の流れは急な場所あり、緩やかな場所ありと楽しめるコースであることから、県内外に人気の高い大会です。ゴール付近はかなりの流れが緩慢になるので2人でどれだけ息を合わせて漕げるかが勝負の分かれ目になります。

ゴムボート大会は、平成12年の時に一度だけ台風のため中止していましたが、この日の天候はまずまず。流量が多いとそれだけ川に流れがあることになりすが、今回の流量は毎秒25トンと昨年の半分以下で過去の大会と比べても少ない方です。試合を振り返り家子勝也審判長も「水量が25トンで、記録が37分台は見事としか言いようのない記録」と絶賛するほど。



一般で12位の有馬・近藤組

この大会は、平成10年の195艇の申込みを最高に年々参加者が減少していました。実行委員会ではこの原因を「ゴムボートが高価で取っつきにくい」などと判断し、この打開策として昨年からはボートを有償で貸し付けることにしました。そのため、今年は18艇も申し込みが増え、179艇が参加申し込みをしました。受付を済ませ最終的にゴールしたのは169艇。町内から11艇が出場しましたが、一般の部では有馬治さん（弁天）と近藤英也さん（猿橋）の12位が最高でした。

あやめも見頃に



- 12位 43分4秒
有馬 治（弁天）
- 近藤 英也（猿橋）
- 25位 46分17秒
今野 慎也（北上市）
- 佐井 守（新町）
- 27位 46分59秒
菊地 雄輔（上野々）
- 高橋 哲哉（小繋沢）
- 33位 48分46秒
（親子組で優勝）
高橋 春男（湯田）
高橋 廉（湯田）
- 66位 54分31秒
伊藤 一幸（清水ヶ野）
高橋 一二三（湯之沢）

町内から出場した
上位5チームの記録
（敬称略）

総合計画の策定がスタート

西和賀町基本構想

審議会を設置

会長には真壁信男さん



計画は3種類

7月6日湯田庁舎で、第1回西和賀町基本構想審議会が行われました。委員には、関係行政機関や各種団体の役員、知識経験者などから20の方が委嘱されました。

基本構想審議会は、町長からの依頼により西和賀町総合計画を検討していく機関です。

総合計画は、合併協議会の中で策定された「新自治体建設計画」を基本にした



「来年の10月までに計画を作成します」

がら、合併後の諸課題や新たな住民ニーズに対応し、長期的な視点にたったまちづくりを進めるための地域の将来像や施策の内容を定め、総合的かつ計画的な行政を進めるための指針になります。

当日は、町長から各委員に辞令書が交付された後に、委員の互選により会長に西和賀町観光協会会長の真壁信男さん（上野々）、副会長に沢内村森林組合長の照井洸さん（長瀬野）がそれぞれ選出されました。委員の任期は、2年間です。

会議では、計画策定体制やスケジュールが協議され、最終的な計画案を平成19年10月までに策定すること。策定する際には、住民の意見が幅広く反映されるように住民懇談会やまちづくりワークショップを行うこと。地域計画を含める事などを確認しました。

西和賀町基本構想審議会委員

(敬称略、あいうえお順)

役職	委員氏名	備考
会長	真壁 信 男	上野々
副会長	照 井 洸	長瀬野
委員	阿 部 洋 商	北上総合支局
	加 藤 久 子	新 町
	柏 崎 弘 行	湯 田
	佐 藤 一 久	大 沓
	佐 藤 洋 輝	泉 沢
	坂 巻 潤 子	大 野
	佐々木 寛	太 田
	佐々木 正 裕	前 郷
	佐々木 須保子	川 尻
	菅 原 洋 一	左 草
	瀬 川 陽 子	川 尻
	多 田 隆 義	貝 沢
	高 橋 忍	湯 本
	高 橋 厚 子	大 渡
	高 橋 純 一	小繋沢
高 橋 夕美子	川 舟	
松 尾 芳 広	貝 沢	
淀 川 豊	川 尻	

任期：平成18年7月6日～平成20年7月5日

総合計画は、3つの計画から構成され、長期的な行政運営の指針となる「基本構想」、各分野別の施策や地域別の施策や内容を示す「基本計画」、個別の事業費や財源を示す「実施計画」の3種類があります。

今回の審議会では、総合計画となる基本構想と基本計画を策定していきます。

■基本構想（10年間）
 地方自治法第2条第4項では「市町村はその事務処理をするにあたっては、議会の議決を経てその地域における総合的かつ計画的な行政の運営を図るための基本構想を定め、これに即して行うようにしなければならぬ」と各自治体で基本構想を定める必要性が示されています。

■基本計画（5年間）
 基本構想に掲げる将来像を実現するため、基本的な施策を明らかにするものであり、平成19年度を初年度に、平成23年までの5年間を目標年次にします。

■実施計画（3カ年のローリング）
 基本計画で示された主要な事業を年度ごとに実施見込みや事業費などを具体的に調査して見直します。実施計画では、向こう3年分を定めていきます。

旭日単光章を受章

佐藤清左工門さん（下前・88歳）

春と秋の叙勲の他に、88歳に達した機会に勲章を授与することとし、昭和48年6月から毎月1日付けで行われる高齢者叙勲。

この度、下前地区の佐藤清左工門さんが今年の5月で満88歳を迎え、6月1日に旭日単光章を受章しました。

佐藤さんは、昭和46年5月に、地域住民から切望されて湯田町議会議員に立候補し当選。以来58年4月まで3期12年にわたり在職し、地方自治の進展に献身的に尽力しました。

議員在職中は、産業建設常任委員会、総務常任委員会、教育厚生常民委員会などで委員として課題に取り組み、高い政治信念と卓越した指導力を遺憾なく発揮し、湯田町の産業、教育、文化などの各分野で多大な貢献をされました。

佐藤さんは、今回の受章にあたり「受章は私自身の実績というよりも、皆さんの支えや協力のおかげ。88歳を迎えることができ喜んでいました」



遺族追章を受章

照井安子さん（大野）

遺族追章とは、特定の分野についての善行を表彰する褒章条例により表彰されるべき方が死亡した場合に、その遺族に杯または褒状が授与されこれを追章するものです。

照井良一さんは、沢内村選挙管理委員長を務めるなど「明るい選挙の推進」に全霊を傾けて、藍綬褒章を受章する直前に64歳の若さで逝去しました。

6月19日自宅の仏前の前で関係者による伝達式が行われ、生前の照井さんの功績を讃えました。

が、今回の受章も相まって最高の喜びとなった。議員のころは、陳情や要望を通すため、県知事や県議会議員に直談判に行ったものだ。あの時は本心に若かったし、頑張ったつもりだ」と、当時の議員生活のことを思い出していました。

【主な経歴】

湯田町町有林経営委員 昭和35年から昭和46年までと昭和58年から平成3年まで

湯田町社会福祉協議会理事 昭和55年から昭和58年まで

湯田町社会福祉協議会副会長 昭和58年から元年まで

昭和58年 岩手県町村議会議長会会長表彰

平成4年 湯田町町勢功労表彰者

知事と市町村長との対話

流雪溝の整備支援と農業施策への対応

6月22日花巻市生涯学園都市会館で管内の市町村長と知事が個別に対話しました。

この対話では、岩手県知事が県内の市町村長と直接対談し、その地域が抱えている課題などを把握しながら県政に反映させるといったもの。時間の都合から特にも次の2点に重点を置きつつ、沢内病院の医師確保のこと、西和賀高校の存続についても話し合い地域課題を共有しました。

課題1 高齢化社会での流雪溝の役割

町長「昨年11月から今年1月にかけての豪雪では、土木施設や農業施設に大きな被害が発生した。この際の豪雪では、高齢者は自宅前の除排雪にも困難を極め、福祉サイドからの支援も手一杯だった。そのため、流雪溝の整備は必須事項となっている。すでに、既存の流雪溝については岩手県からも多大な協力をいただいている。しかし、今後ますます高齢化が進むと考えられ、国道、県道沿いのみならず町が流雪溝を設置する際や既存の流雪溝の改善にかかる費用を、財政的な面から支えて欲しい」

課題2 新たな農業施策への対応

町長「平成19年度から農業支援の方法が大きく変わる。今までは品目ご

とにあった支援を、担い手を中心にした農業経営全体に着目する方法に転換することになっている。

この品目横断的経営安定対策が行われると、地域の小規模農家では今後農業を継続できないのではないかと、さらに花卉を中心にした園芸農家では農業支援が無くなるのではないか、との懸念が強まっている。

このため、岩手県では品目横断的経営安定対策における品目の拡大、経営意欲が減退しないように小規模農家に対する多角的な財政支援をして欲しい」

これらについて、知事からはその場で明確な回答はありませんでしたが、西和賀町の地域課題の現状と認識を深めた様子でした。



増田知事との対話

誰かが見ている安心感 子供たちを守れ

スクールガード各地区に

最近、全国的に児童を巻き込んだ凶悪で残忍な事件が多発しており、隣県の秋田県でもいたたまれない事件が発生したばかりです。

子供たちを事故や事件から守るための方法の一つとして巡回監視が考えられます。

この度、教育委員会では地域や関係機関も一緒になって防犯活動を行っていく事業「岩手県地域ぐるみの学校安全体制整備事業」によりスクールガードを発足させました。



この事業では町内に一人のスクールガードリーダー（高橋茂之さん・演沢）を配置し、リーダーは日ごとに7小学校区を年間106日間訪問指導を行うつたり、通学路の安全点検、学校周辺などの警戒活動を行います。

また、リーダーの活動を、学校やPTAからの推薦を受けたスクールガードの皆さんが補佐します。

このスクールガードの方々への依頼状の交付は、6月16日から28日にかけて行われ、町内小学校の7校区に対し23人のスクールガードが配置されました。

川舟小学校では6月28日に依頼状の交付式がありました。川舟小学校区で3人が依頼されましたが、その一人の高橋喜志雄さん（川舟）は「このような地区で事件や事故というのはピンとこないが、まずは声をかけながら信頼をつくりたい」と話していました。

教育委員会学務課では「低学年で特にも下校時に狙われているという資料結果がある。スクールガードの方には、日頃よりアンテナを高くして、広く情報収集に務めて欲しい」と期待を寄せます。

他の自治体の取り組み事例

- ①学校や保護者らで通学路の安全点検を行い、防犯マップを作成した。
- ②児童が緊急連絡用専用子機を持っていて、万が一の際には、その専用機のピンを引くと保護者や協力者に緊急通報され、協力者などが緊急出動できる体制にした。
- ③車のカーナビゲーションと同じ仕組みの位置情報携帯端末機器（GPS）を見童が携行し、見童の現在地を即座に知ることができる体制にした。
- ④希望する児童や生徒は町民バスを利用、フリー乗降できるようにし、自宅近くで乗降できるようにした。

湯本小学校の
集団下校の様子 ▶



スクールガード事業に先駆けた取り組み

第一小学校区教育振興会の取り組み

沢内第一小学校区教育振興会（加藤茂さん・新町）では、交通安全のたすき150本を今年の3月に購入し、PTA会員を中心に地区の方にも配布し、散歩のときなどにはたすきをして監視を兼ねて行っています。

槻沢老人クラブの取り組み

槻沢老人クラブ（南川賢一会長）では自主事業の一つとして、5月から巡回監視を始めました。

槻沢地区から湯本小学校に通う児童は8人です。民家が途切れる槻沢大橋付近で子供たちの帰りを待って見守ります。現在は、放課後の学童保育のない毎週月曜日の午後2時30分から午後4時ころまで2から3人で沿道で監視します。

スクールガードの皆さん（敬称略）



依頼状を受け取る
喜志雄さん

スクールガードリーダー 高橋茂之（下前）																						
貝沢小区			川舟小区		猿橋小区		沢内一小区		越中畑小区		湯本小区			川尻小区								
北村	田中	久保三夫（貝沢）	高橋喜志雄（川舟）	柿沢辰男（川舟）	高橋三角（川舟）	新田好（西沢）	高橋善一（猿橋）	高橋宏（弁天）	内記照男（前郷）	松川生（新町）	佐々木正勝（前郷）	高橋功（野々宿）	高橋昭三（中村）	小田島定雄（細内）	柏崎登久男（湯田）	小田島三夫（湯本）	南川賢一（槻沢）	佐々木忠平（湯之沢）	高橋典雄（川尻）	藤原幸子（大沓）	及川守（大沓）	柳生イサ子（上野々）

消防操法 北上地区大会

西和賀町消防団

6分団3部が 県大会へ

雨の中機敏な動作で正確に



大会では真剣そのものです

7月2日北上市さくらホール駐車場で消防操法の北上地区大会が行われました。大会には、西和賀町消防団員と北上市消防団員総勢353人とポンプ車6台(6チーム)、小型ポンプ7台(7チーム)が参加しました。

開催地を代表し、伊藤彬北上市長は「最近では火災が頻発している。私たちはより一層、身を引き締め生命の尊さと財産を守るための努力を続けていかなければならない。この大会で勝ち抜いて、県大会では優秀な成績を残して欲しい」とあいさつしました。

当日は、あいにくの強い雨模様となりましたが、操作員らは機械操作やホースなどが滑らないように慎重にかつ迅速に競技を行っていました。

この地区大会は2年に一度行われており、6月28日錦秋湖グラウンドで行われた第1回西和賀町消防操法競技会において優秀な成績を収めた5チームが西和賀町消防団の代表として出場



小型ポンプで県大会出場をはたした6分団3部(左から岩井正敏さん・田中勲さん・大堰淳一さん・岩井一栄さん・広瀬典雄さん)

し、熱き西和賀消防魂で競技を最後まで行いました。その結果、小型ポンプで6分団3部(貝沢)が見事に優勝、そして県大会への切符を手に入れました。また、ポンプ車の部では、6分団1部(川舟)が準優勝で惜しくも県大会出場を逃しました。

6分団3部の指揮者の岩井正敏さん(貝沢)は「ここまでがんばれたのは、地域の皆さんや団員のおかげ。この声援をうけながら、県大会でも出来る限り上位を目指したい」と話していました。

岩手県大会は7月28日矢中町の岩手県消防学校で行われ、優勝すると全国大会への出場権が得られます。また、今大会から全国大会にない操作別の個人賞が設けられ各チームからベストメンバーがそれぞれ選ばれました。

その結果、西和賀町消防団からは小型ポンプの部では、指揮者として岩井正敏さん(6分団3部・貝沢)、2番操作員として佐々木玄さん(4分団1部・前郷)、またポンプ車の部では一番操作員として米澤昇士さん(4分団2部・太田)、2番操作員には佐々木保弘さん(4分団2部・太田)が選出されトロフィーが授与されました。

地区大会参加チームの 競技結果

■小型ポンプの部

優勝 6分団3部 (貝沢)
準優勝 4分団1部 (前郷)
6位 2分団2部 (左草)

■ポンプ車の部

準優勝 6分団1部 (川舟)
3位 4分団2部 (太田)

湯田中学校と相互交流

アメリカ・パイル中学生が来町



チアーズ
銀河ホールホワイエでCheers!! (乾杯)

平成元年から湯田中学校はアメリカメリーランド州モントゴメリ郡ベゼスタにあるパイル中学校と相互交流を行なっています。当時の国際理解推進講師が同校の卒業生であったことがきっかけで、以来毎年湯田中学校からは研修生として10日間程度の海外派遣を行なっています(平成13年の9・11アメリカ同時多発テロ事件の影響などで1

回中止)。

また、パイル中学校からも定期的に日本を訪問し(今回を含めて5回目の受入)、相互の交流が続けられています。

6月25日に成田空港に到着したパイル中学の生徒9人と引率教員2人は東京などを見学した後の28日に来町し、銀河ホールでホームステイ先の家族と対面し立食パーティー形式で歓迎会に参加しました。

湯田中学校の川村庸子校長は「皆さんが来るのを楽しみにしていた。湯田中学校の生徒81人はみんな心が優しい。たくさんコミュニケーションをとって、友達になれることを期待している」と歓迎しました。

また、引率のフェイス・ローズマン先生は「新しい友達をつくり、楽しい交流になることを願っている。そして皆さんの歓迎に感謝したい」とお礼を述べました。

生徒たちと引率の先生は西和賀滞在中は、生徒の自宅などにホームステイし、

日本の文化に触れました。

翌日は湯田中学校の体育館で、パイル中学校の様子をビデオ上映するなどして相互に理解を深めたほか、生徒が鬼剣舞を披露し来校を歓迎しました。そして、教室ではワークシヨップと呼ばれる授業で、キーホルダー作り、キャンペーンの仕方、バスデーのお祝いの仕方などを学びました。

30日には湯田中学校でお別れ式が行われ7月1日に西和賀町を立ち去りましたが、中尊寺や京都、奈良などを見学し7月4日に帰国しました。

ホームステイ受け入れ先となった父母たちは「生徒たちは意見がはっきりしている。そんなに気をつかうこともない。食べ物なども、出来る限りこちらの食材を食べてもらいたい。異国の文化に触れることで、子供だけではなく親子で、刺激になった。この交流は良い企画なので、ぜひ続けて欲しい」ととめたにない機会を喜び、また「賢い子供たちだった。私たちの片言で

身振り手振りの英語でも、それを理解してくれた。本当に親子ともども良い体験になった」と感想を話していました。

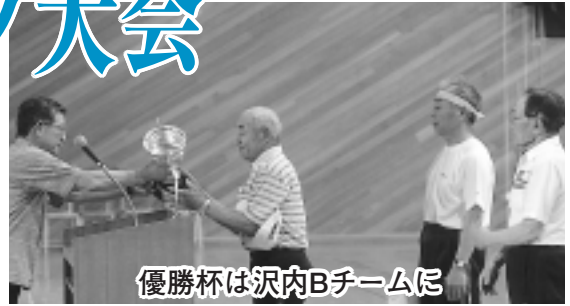
パイル中学校があるベゼスタは、アメリカの首都ワシントンDCに近く、自動車で20分ほどの距離です。来年の1月には湯田中学校からパイル中学校へ数人の生徒が派遣される予定です。



郷土芸能の鬼剣舞で歓迎

第1回西和賀町 シルバースポーツ大会

スポーツすること
笑うことが
長寿の秘訣



優勝杯は沢内Bチームに

西和賀町老人クラブ連合会（内記 正志会長・前郷）では第1回目の西和賀町シルバースポーツ大会を6月23日沢内農業者トレーニングセンターで行い、各地区の老人クラブに加入する250人あまりが集い熱戦を繰り広げました。

この大会は、高齢者の健康保持と生きがいを高めること、そして相互の親睦を深めることを目的に行われ、町内に30ある老人クラブを4つに分けてチーム対抗戦で行われました。

競技種目は12種目で、速さを競うだけではなく正確さが必要なもの、チーム内での連携が必要なものなど多種多様。

競技が始まると、各チームの応援団は「それっがんばれ」「ほれっ」などと大きな声を張り上げました。

また、ユーモアな競技では、会場で笑いがわき起こり、終始和気あいあいとした中で競技が進みました。

大会の結果は、猿橋・泉沢・川舟地区を中心とする沢内地区Bチームが圧倒的な強さで初優勝しました。

参加者からは「おもしろかった。ひさしぶりに走った。走ったり笑うのが長生きの秘訣だな」「久しぶりに友人に会い、ママでらそうで何よりだ」などの声がありました。

優勝した沢内地区Bチーム代表の



平澤安保さん（泉沢）は「参加選手が一丸となって頑張った。チームワークの勝利。北上地区大会でも頑張りたい」と話していました。

12種目のうちボール送り、ゲートボールリレー、ボール運びリレーは、地区大会での共通種目になっており、今回のその種目毎の優勝チームは7月29日北上市総合運動公園で行われる第1回北上地区いきいきシルバースポーツ大会に参加することが決まっています。

また、大会を振り返り、西和賀町社会福祉協議会の高橋純一事務局長

大会の結果

- 優勝 沢内Bチーム・370点
- 2位 沢内Aチーム・260点
- 3位 湯田Aチーム・195点
- 4位 湯田Bチーム・185点

は「シルバード大会と名付けているが、シルバードなんてとんでもない。皆さん、元気で若い。昔のパワーそのままに熱戦が繰り広げられた」と大会の感想を話していました。

選手らは大会終了後も地区大会での優勝を目指し、西和賀チームとして一致団結して練習を行っています。

ハツラツとしたプレーで盛り上がりました

経済の中核だった土畑鉦山

鉦山やまの灯が消えて30年

タイムスリップし当時を語り合う



6月25日湯川温泉高繁旅館で、「第3回土畑を語る会閉山30周年の集い」が行われ、当時の従業員や家族など遠くは北海道や愛知県などからおよそ140人が参加しました。

今回の実行委員長を務めた深沢福幸さん（湯川）は冒頭で「皆さんが川尻に着き、湯田町が西和賀町にな

り、陸中川尻駅がほっとゆだ駅になり、昔とは相当変わったと思われるかもしれない。しかし懐かしい山と川は昔のまま、皆さんを迎えてくれたと思う。今回の集まりをずいぶん待ち遠しくしている方もいるでしょう。今回は、30年以上も前にタイムスリップした感じで、お互いにひざを交えて、酒をかわしながら、とぎれた糸をたぐり寄せ、仲むつまじく昔語りをして欲しい」と実行委員を代表してあいさつをしました。

乾杯が始まるやいなや「ひとつも変わってねえぞよ」「今なにやってら？」などと会話がとぎれることはなく、昔話を花を咲かせ、お互いに近況報告をしていました。



今回の集いは昭和63年7月（207人参加）、平成9年10月（184人参加）以来のもので、実行委員会では「関係者もだいたい高齢になっていいるため最後かもしれないと思う一方で、出来る限りは続けていきたいが」と話し、また参加者らも次回の開催を希望する声が上がっていました。

土畑鉦山とは

旧湯田町内にある鉦山の中でも随一の産出生産量を誇り、旧湯田町を代表する銅鉦山としてその名を内外にはせた鉦山です。

明治33年に畑平鉦床はたひらこうしょう上部での金銀鉦露頭きんぎんこうとうの発見を皮切りに、大正4年の銅採掘の本格化と豊富な埋蔵量、そして大正5年の田中鉦業株式会社たなかこうごうの経営が重なり、事業も拡大し飛躍的に発展していきました。

そして戦後は朝鮮動乱から昭和30年代までの最盛期を迎えます。

戦後の銅の産出量は年間およそ1500トン、2000トンの間で推移し、昭和35年ころは純銅換算で1731トントを採鉱しました。平均すると1ヶ月当り150トンあまりを産出していた計算になります。

「湯田町史」に

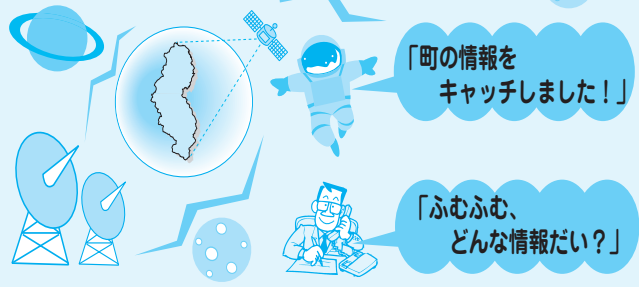


大正13年ころの土畑鉦山

よると、昭和30年代の旧湯田町内の鉦山の従業員は1300人あまり（その他に全体数はつかめないものの、組という集団が入っていました）と記録されており、そのうちのほぼ半分が土畑鉦山に従事していました。

しかし、栄華をほこった土畑鉦山も昭和40年代からの資源枯渇と輸入自由化の波に押され、とうとう昭和51年3月には採鉱を中止。土畑鉦山の歴史に幕を閉じました。

地域リーダー



西和賀技能者組合 恒例の刃物研ぎ

西和賀技能者組合（高橋啓悦組合長）では、毎年恒例の刃物研ぎと住宅相談会を湯田庁舎前、新町地区公民館など町内4会場で行いました。

西和賀技能者組合とは、町内の建築大工や関連事業所が加盟する団体で会員数は124組合員です。

この日を待ちわびていたとばかりに、多くの住民が来場し、包丁やはさみ、鎌などを持ち込んでいました。持ち込んだ方も「良く切れるようになるので、毎年頼んでいる」「思

西和賀町山開き 今年も南本内岳で

6月25日南本内岳で山開きが行われ、関係者や登山愛好者など150人あまりが参加しました。テープカットが行われると参加者らは、登山を待ちわびた様子で早速頂上を目指しました。

西和賀町山岳協会の高橋武雄会長（湯本）は、「この山は登るのにおよそ3時間くらいかかる。各自の体力にあわせて登って欲しい。また、ゴミは一つたりとも落とさないようにして欲しい」と登山上の注意を話していました。

南本内岳は、西和賀地方の最高峰となる1486mです。「黄金流砂」という本で昭和57年に江戸川乱歩賞を受賞した中津川文彦さんの作品の中で、南本内岳が取り上げられ一躍感心が高まりました。

また、焼石岳山頂からおよそ1時間縦走できることや、ハクサンフクロやチングルマなどの花も咲き競うとあって県内でも人気の山のひとつです。

同日には和賀岳も本格的な登山シーズンを迎えました。昨年までは南本内岳は6月の最終日曜日に、そして和賀岳は7月の第1日曜日に山開きを行っていましたが、合併したこ

とから西和賀町として山開きの日を統一し今年も南本内岳で山開きを行い、来年は和賀岳で行う予定になっています。



い出の包丁だから長く使いたい」「買い換えよりは再利用していきたい」などと依頼の理由を話していました。

なお、今回の刃物研ぎの収益金は4会場で7万4980円になり、6月26日に全額が西和賀町社会福祉協議会に寄付されました。



宿泊客の呼び水に グラウンドゴルフ大会

湯田温泉峡旅館組合では、6月27日から28日にかけて峠山パークランドグラウンドゴルフ場（オアシス館脇）で湯田温泉峡旅館組合杯第2回グラウンドゴルフ大会を行いました。

県内からは大船渡市、一関市など、県外も横手市などから103人が参加しました。競技開始のピストルの音とともに、各ホールで競技が開始され、雨で濡れた芝の様子を確認しながらボールを打っていました。グラウンドゴルフは誰もが手軽に

プレーできることから、競技者も年々増加傾向にあります。同協会の高橋繁廣組合長は「この大会の参加者のうちおよそ8割が宿泊してくる。大変ありがたいことだ。少しづつでもこの大会を定着させていきたい」と話し大会に期待を寄せていました。



三滝不動明神 下前地区で祈願

7月3日下前地区で毎年恒例の三滝不動明神参拝と女神山登山が行われました。

参拝には地区民20人あまりのほか、下前分校と湯本小学校が統合（平成13年）される際の引き継ぎ事項として湯本小学校5年生5人と教諭や父母なども参加しました。

8時45分から下前公民館前で行われた出発式では、児童を代表して高橋美香さん（湯田）が「あきらめな

いで頂上まで頑張って登りたい」と決意を表明しました。

誰もが人生で悩む X-JAPANのボーカルだった TOSHIさんが出演しました

6月17日碧祥寺で「ゆるしのコンサートin碧祥寺」が行われました。これは碧祥寺が行ったもので、コンサートには一世を風靡した時代を駆け抜けたX-JAPANのボーカルだったTOSHIさんが出演しました。

TOSHIさんは、X-JAPANとして活動を終えたおよそ10年前から全国各地でおよそ2500もの会場と同様のコンサートを行っています。

祈願していました。

下前地区には、秋田県の県境付近に下前風景林と呼ばれるブナ林や7つの滝があります。三滝とは、白糸の滝、降る滝、姥滝の3つを指しています。



参拝の後に登山をしました

当日は、光寿苑など町内の福祉施設を友愛訪問した後のコンサートでしたが、その歌声は疲れを感じさせないほど伸びやかに澄みわたり観客をいやしました。

コンサートでは幼少期やロックスターとして頂点にあった自分を振り返り「子供の頃は親の虐待を受けてきた。デビューしてから売れば売れるほど心がすさんでいった。しかし、つらかったがカッコつけてロックスターでいなければならなかった。そんな時に、いやしの歌を歌う

西高生と福祉体験学習 金沢伏見高校の修学旅行

6月28日、西和賀高校と石川県立金沢伏見高校（658人、金沢女子学校が前身）の福祉体験学習が、町内保育所や福祉施設など9カ所で行われました。この体験学習は平成12年から行われ今年で6回目となりました（昨年のみ休止）。

今回の体験学習には、金沢伏見高校人間福祉コースの2年生40人と西和賀高校福祉コースに所属する30人が参加しました。

体験先の一つの沢内病院には金伏高生5人と西高生1人が配属になりました。金伏高2年生の中村葵さんは「良い体験なので、現場のことを

音楽家との出逢いがこのコンサートを始めるきっかけになった」と苦悩の連続であった日々の事や時にはユ一モアを交えながらおよそ1時間30分にわたり熱唱しました。

150人ほどの観客の中には「本当に心が洗われた。頂点を極めた人、そして人生を悩んだ人だからこそ言葉の一言一言に重みがあった」と感想を話していました。

TOSHIさんは、これからもいやしのコンサートを続けその歌声を全国各地に届けます。



熱唱するTOSHIさん



「どうですか」「すごくきもちいいですよ」

もっともって教えて欲しいし、いろいろ体験していきたい」と熱心でした。

生徒らは沢内病院看護師の指導の元で、入院患者の洗髪を行い、話し相手になるなど患者さんの側になりました。親身になってやさしく応えていました。

(仮称) 西和賀農業振興センターを聞く

現地巡回と意見交換会

7月11日町内で西和賀地方農業農村指導士会(畠山繁美会長・下前)が「現地巡回並びに西和賀農業に係る意見交換会」を行いました。

西和賀地方農業農村指導士会とは、西和賀に在住する農業農村指導士などで組織される会。

今回は会員の他に中央農業改良普及センターや西和賀農協など関係者らで現地を視察し意見交換を行うこととで、西和賀農業の課題や今後の展望についてお互いに情報を共有し、理解を深める事を目的で行いました。



現地視察で理解を深める

当日は、大野の泉川裕市さんの肉牛飼育や石川絃一さんの花卉栽培のほか数カ所を見学した後に、意見交換会を行いました。

意見交換の題材は、町が新しく組織する「西和賀農業振興センター(仮称)」についてです。

農林課の内記和彦課長補佐が振興センターの整備の推進について報告しました。

その中で内記補佐は「西和賀では農業が重要な産業であるが、各種のデータから分析すると、このままでは将来の農業はより厳しくなると考えられる。

そのために、市場競争力のある産地形成を行う必要がある、そのための戦略的な組織として、西和賀花卉振興協議会を母体として農業振興センターの整備を図っていききたい」と話しました。

意見交換会の内容

出席者「農業振興センターの位置づけはどうか」
町「地域における先導的農業を支援する役割を担っていききたい」

出席者「名称が変わっただけで、中身が変わらないのではないか?」

出席者「花卉だけではなく、ワラビや山菜も取り組んで欲しい」

町「農業振興センターは最終的には、農業の全体的な底上げをする組織としていきたいが、まずは花卉部門で成功事例をつくり、その経験を基に他の産物に広げていきたい」

出席者「この品種ならばここで作って大丈夫だなというのが見えれば農家も安心だと思う、そういう機能をもって欲しい」
出席者「品種改良品も消費

者にとっては嗜好品。いつかは売れなくなる。市場価値のないものは捨てていく。その繰り返しだが、新品種の創作に結びつくのではいか」

出席者「センターにどのくらいの投資を考えているのか」など、議論が白熱しました。

町では、センター整備のための検討会を設置し、3



意見交換会の様子

回ほど会議を開き、事業内容や予算などを確定し、年内には発足したいとしています。

西和賀地方農業農村指導士会
(敬称略・あいうえお順)

会長	畠山 繁美	下前
副会長	高橋 厚子	大渡
監事	石川 勝	大野
事務局長	佐々木シヲ子	前郷
会 員	有馬 富博	鍵飯
	石川 絃一	大野
	高橋 明	下前
	高橋 範道	穴明
	多田 隆義	貝沢
	戸巻 政美	大野
	中村キミイ	両沢
	南川 信一	貝沢

⑦ 農業農村指導士とは

農業技術や経営の向上に積極的に取り組んでいる方、農産物加工やグリーンツーリズムなどに積極的に取り組んでいる方で、認定された時の年齢が39歳から55歳(認定される期間は65歳まで)までの方。

西和賀町では、現在12人が岩手県から認定され、農業振興に尽力しています。

⑧ 青年農業士とは

将来の農業・農村のリーダーとなる人材を養成するために、5年以上の農業経験があり、農業経営を通して地域農業の発展に貢献している35歳未満の方が対象です。

西和賀町では、現在は戸巻政美さん(大野)が認定されています。

希少野生動植物種保存推進員

瀬川強さん（川尻）

瀬川強さんが7月1日に環境大臣から希少動植物種保存推進員を委嘱されました。全国で700人あまりが委嘱され、西和賀町では瀬川さんただ一人で、任期は3年間です。

推進員の役割は、①絶滅のおそれのある野生動植物の種がおかれている状況やその保存の重要性について啓発活動を行うこと②絶滅種の生育状況や生育地の状況について調査すること③希少動植物の保存のために必要な助言を行うこと④絶滅種の保存のために国、または地方公共団体が行う活動に協力することなどがあげられます。

国や県では「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律（一般的には「種の保存法」と言います）」により、絶滅するおそれのある品種についてはリスト化をするなどしながら、種の保存を行っています。

その活動の一つとして「希少野生動植物種保存推進員」制度があります。この制度は、種の保存活動をより高めるために行われます。



瀬川さん 報告する町長に委嘱を

西和賀町自然保護。パトロール

盗掘防止に目を光らせる
8人に委嘱状を交付

7月3日湯田庁舎で西和賀町自然保護パトロール員に対する委嘱状の交付式がありました。

パトロール員の主な業務は、町内の自然景観、動植物を保護することを目的として、自然環境の状況把握に努めるほか、盗掘などの違反行為の監視、指導を行うこととしており、その活動範囲は町内全域に及びます。

この組織は、町独自のボランティアによる組織で旧湯田町で組織して以来毎年設置していますが、合併を機に沢内方面も監視の対象に含めました。

会議では「パトロール員による情報を共有し、横のつながりを大切に」などの意見のほか、「盗掘しているのは分かっているが、その確証がつかめず苦しい思いをした」などの経験談がありました。

町には、宝となる自然が多く残されています。自然環境の良好な町づくりのために、自然を守るようにご協力をお願いします。



不法投棄は犯罪

町内で監視活動を強化
9人に委嘱状を交付

7月12日湯田庁舎で西和賀町不法投棄監視員9人に対する委嘱状の交付式がありました。

高橋助役は「旧湯田町では平成14年から不法パトロール隊を設置、そして旧沢内村では公衆衛生組合の指導員が名前は違えど同じような活動をしてきた。今回から西和賀町不法投棄監視員として発足することになった。不法投棄が後を絶たないが、皆さんの活動により、投棄が少なくなり環境保全につながる事を期待したい」とあいさつしました。

当日は各監視員にそれぞれ委嘱状が交付され、任期は来年3月まで。監視員は、町内の不法投棄を未然に防止するとともに、早期に不法投棄を発見して必要な措置を行い、生活環境保全を図ることを目的としています。不法投棄は犯罪で、刑事罰の対象にもなりません。絶対にしないように心がけましょう。



各種大会結果

第42回和賀地区中学総合体育大会

6月17日から18日にかけて、北上市民銃剣道場や北上展勝地野球場などで各種競技が行われました。

結果（県大会出場者のみ）

【湯田中学校】

◇男子卓球個人戦

優勝・中島貴大君（3年・白木野）

【沢内中学校】

◇女子ソフトボール 優勝

◇柔道男子団体 準優勝

◇48^{kg}級 3位・高橋一平君（3年・大野）

◇60^{kg}級 2位・田中正博君（3年・新町）

3位・福田賢佑君（3年・貝沢）

◇81^{kg}級 2位・米澤 宏君（3年・泉沢）

◇90^{kg}級 2位・小田島圭太君（3年・新町）

中学校通信陸上岩手県大会

7月1日から2日北上総合運動公園陸上競技場で行われました。そして、6月4日に行われた岩手県中学校通信陸上北上地区大会に上位の成績を収めた選手が出場しました。

残念ながら今一步のところでは、全国大会への切符を手に入れることはできませんでした。

結果（入賞者のみ）

◇1年100m

6位・平澤凜さん（沢内中・1年・泉沢）13秒81

◇低学年400mリレー

5位・沢内中（福田さやかさん・1年・貝沢、加藤育さん・2年・新町、石川千尋さん・2年・若畑、平澤凜さん）55秒94

第53回岩手県中学校総合体育大会

地区予選を勝ち抜いた選手らは7月15日から17日、岩手県営武道館などで行われた県大会に出場しました。残念ながら今一步のところでは、全国大会への切符を手に入れることはできませんでした。（陸上は地区予選なし）

結果（地区予選通過者と入賞者）

【湯田中学校】

◇男子卓球個人戦 中島貴大君・2回戦進出

◇陸上男子砲丸投げ

9位・門脇裕君（3年・湯田）10m33cm

◇陸上男子800m

9位・高橋直寛君（3年・上野々）2分12秒31

◇陸上女子1500m

8位・佐藤藍さん（2年・下前）5分9秒97

【沢内中学校】

◇女子ソフトボール 準々決勝進出（ベスト8）

◇柔道男子団体 1回戦敗退

◇48^{kg}級 高橋一平君・準々決勝進出（ベスト8）

◇60^{kg}級 田中正博君・2回戦進出

福田賢佑君・1回戦敗退

◇81^{kg}級 米澤宏君・1回戦敗退

◇90^{kg}級 小田島圭太君・1回戦敗退

◇陸上1年女子100m

6位・福田さやかさん（貝沢）14秒45

◇陸上男子幅跳び

6位・刈田翔君（3年・新町）5m77

◇陸上男子1500m

5位・佐々木涼太君（3年・前郷）4分28秒12

第58回岩手県民体育大会

西和賀町からはボート、柔道やバレーボールなどに出場しました。ボート大会では、3クルーが優勝するなど大活躍しました。

ボート競技は、6月30日から7月2日にかけて雫石町の御所湖レガッタコースで行われました。

大会結果（ボート競技の優勝のみ）

◇男子シングルスカル 米澤豪範さん（太田）

◇女子シングルスカル 高橋尚子さん（湯川）

◇女子舵手付きクォドルブル

C和泉幸奈さん（猿橋）、S照井陽子さん（川尻）、3高橋美紀子さん（下前）、2高橋千恵子さん（下前）、B山田温子さん（穴明）

平成18年度東北ボート選手権大会

6月2日から4日まで錦秋湖で行われた岩手県総合体育大会ボート競技で上位の成績を収めた西和賀高校漕艇部から3クルーが東北ボート選手権大会に出場しました。

大会は6月23日から25日にかけて秋田県大潟村の秋田県中央幹線排水路大潟ボートコースで行われました。

◇男子シングルスカル

伊藤和法君（3年・新町） 8位入賞

◇男子ダブルスカル

佐々木優真君（2年・北上市）と高橋信明君（3年・北上市） 準決勝進出

◇女子舵手付きクォドルブル

C土井春香さん（3年・長瀬野）、S高橋美知子さん（3年・湯田）、2高橋杏奈さん（3年・湯之沢）、3松本久美さん（3年・横手市）、B高橋佳寿子さん（3年・下前） 準決勝進出

第88回夏の高校野球岩手大会

7月15日県営球場で、西和賀高校が出場しましたが惜しくも一回戦突破はなりませんでした。

西和賀高校 0 - 7 金ヶ崎高校

6月定例会

6月定例会が6月19日から23日まで開催され、議案12件、承認4件が提案審議され、いずれも原案のとおりに可決しました。

議案の主な内容は次のとおりです。詳しくは、来月発行予定の議会だよりをご覧ください。

【議案第4号】西和賀町立公民館条例の一部改正

公民館の使用時間については午前9時から午後10時までとなりますが、太田地区公民館は午前8時30分から午後10時まで、川尻地区公民館は午前9時から午後9時30分までとなりました。

また、アスベストで現在解体中の川尻地区公民館は、便宜的に銀河ホールの「西和賀町文化創造館条例」が適用されます。

【議案第9号】平成18年度一般会計補正予算

平成18年度の町の一般会計について、歳入歳出とも6億625万5000円を追加して、歳入歳出の予算額を65億4125万5000円としました。

主な事業の内容は次のとおりです。

- ・老朽化したテレビ共聴施設の改修費として出途の湯組合（湯川）に384万円を補助。

- ・ゴミ処理収集車（4ト）購入費として300万円。

- ・農業振興センター用活動車両購入費と運営補助金として740万円。

- ・湯田堆肥センター増築工事と沢内堆肥センター改修（新乾燥棟建設を含む）工事費と自走式かくはん機購入費として2億1000万円あまり。

- ・湯本温泉湯施設改修事業費補助金として1089万円。

- ・沢内第一小教員住宅と猿橋小教員住宅の下水道接続工事費として441万円。

- ・貝沢小学校の雨漏り防水改修工事費として2679万円。

- ・漕艇用ダブルスカル購入費補助金として320万円。

6月30日に退職しました

沢内村病院院長
新階 敏恭さん



これからの農業

品目横断的経営安定 対策のポイント……②

今回の対策の概要は、先月号でお知らせしていますが、本町で対策の対象となる作物は現在のところ「米」となっています。

具体的な対策の内容は次のとおりです。

その年の収入額（米の販売額）と基準額（平年の収入額）の差額の9割を補てんするというものです。

なお、補てん金を受けることのできる方は、積立金を払っている方など、対象者になるには一定の条件を満たす必要があります。

農家の積立額は、基準額の2.25%で、国では対象者の積立額の3倍を積み立てることになっています。

○1反歩あたりの積立額を試算してみると次のようになります（あくまで目安です）。

- ・米の1袋、30^{kg}あたりの販売額を7,000円と仮定します。
- ・10aあたりの生産量を17袋と仮定します。

この条件で計算すると1反歩あたりの積立金は2,975円になります。

$(7,000円 \times 17袋 \times 2.25\% = 2,975円)$

- ・国はこの額の3倍の8,925円を積み立てます。（参考）

米を出荷している農業者の方々が、現在参加している稲作所得基盤確保対策の積立額は基準額の2.5%です。

○1反歩あたりの補てん金は次のように試算されます（あくまで目安です）。

平年収入を119,000円とし、平年に比べ1割値段が下がると仮定します。

- ・1反歩につき10,710円の補てんがされる計算になります。

$(119,000円 \times 10\% (1割) \times 90\% (補てん率) = 10,710円)$

（参考）

現在、経営規模に関係なく、全農家向けに実施されている減収対策である稲作所得基盤確保対策については、19年度以降も継続はできるとされています。

お問い合わせ先／農林課（沢内庁舎）
☎85-3415

6月13日放送分

子供の排泄の自立

新町保育所主任保育士 和泉静江



働きながら子育てをする親にとって、紙おむつは強い味方です。しかし、布おむつが主流だったころに比べると、子供の排泄の自立が遅くなっているような気がします。さらさら感が持続する紙おむつと違い、布おむつは1回のおしっこで気持ちが悪くなり、子供が泣くことでお母さんが気づき、便や肌の様子を見ながらスキンシップをとっていたのではないのでしょうか。

新町保育所で排泄の自立を目指し始めるときは、まず子供と保育士の信頼関係を確立し、子供の排泄間隔をつかんでいきます。1歳半前後で間隔があくようになるので、オマルに座らせてみます。嫌がる子には無理をさせず、まず座れたことを褒め、様子を見ながら進めていきます。上手におしっこができたなら、いっぱい褒めてあげると、子供もにっこり笑顔になり喜びます。

オマルでできるようになったら、綿のパンツに移行させます。最初のうちは山のような汚れ物がありますが、失敗を繰り返しながらタイミングが合うようになると、排泄の自立が見えてきます。

感心した事例を紹介します。S君は2歳近くで紙おむつで途中入所しました。ある寒い日、紙おむつをはかずにスポンジだけはいて遊んでいたS君はおもらしをしてしまい、「うー」と知らせてくれました。これはチャンスと思い、ご家族にパンツとスポンジをたくさん用意してもらい、排泄トレーニングを開始。その結果、ご家族の協力もあって1ヶ月で排泄の自立のきざしが見えてきたのです。双方が真剣に取り組めばこんなに早く成果が現れることは、私たち保育士にとってもうれしいことです。

これからも子供たちの成長の手助けをし、子育てのお手伝いをしていきたいと思えます。

6月6日放送分

虫歯・歯周病と歯の磨き方

保健福祉課主任歯科衛生士 石川澄子



虫歯や歯周病は、放置すると確実に進行し、元に戻りにくい蓄積的な病気です。これらの病気で歯を失うと、社会生活を送るうえでマイナスとなり、本人にとっては想像以上に深刻な悩みとなります。豊かで健康的な生活を生涯送るには、子供時代から老年期まで歯や口の病気の予防・治療に取り組むことが大切です。

虫歯は歯の溝、歯と歯の隣り合っている部分や歯の根元などの歯垢（プラーク）が付きやすい場所によくできます。

虫歯は歯の色が茶褐色や黒っぽい色になることから始まります。一般的には、年をとるにつれて虫歯の進行はゆるやかになります。高齢になると、歯の根元がくさび状にえぐれて、そこに虫歯ができることがあります。

歯垢は細菌のかたまりで、虫歯だけでなく、歯肉の炎症や歯石など歯周病の原因にもなります。病気が進むと歯を支える骨まで溶けて、最後には歯が抜けてしまいます。

歯周病は糖尿病や喫煙、不規則な生活やストレスにより悪化することがわかっており、最近は生活習慣病として認識されるようになりました。

歯垢は、口の中の細菌が増殖したものです。ネバネバ物質で歯に糊付けされていますので、歯ブラシでこすって落とす必要があります。

磨き方のポイントは①歯ブラシは指先で持つ②毛先が直角に当たるように歯ブラシを当てる③力を入れすぎないようにして歯のすみずみに毛先を届かせるの3点です。あとは一人一人の歯並びに合わせて工夫し、磨き方を身につけてください。

有線放送から



有線で放送した「くらしと健康」から抜粋しお知らせします

6月27日放送分

腰痛と上手につきあっていくには

沢内病院理学療法士 松岡陽介



朝起きる時は、布団の中で背伸びをしたり、ゆっくりと軽めの体操をするなど、ウォーミングアップをしてから動き出しましょう。また、一定時間同じ姿勢をとり続けたり、背伸びなどをして筋肉をほぐし、血行を促すことも効果的です。そして、特に効果的なのが入浴です。38〜40度のお湯につかると、血行が良くなり、筋肉がリラックスします。自分の腰と上手につきあっていくように、日々の小さな心がけを大切にしましょう。

また、腰痛の方は、日常生活の中で腰への負担を減らすことも必要です。朝起きる時は、布団の中で背伸びをしたり、ゆっくりと軽めの体操をするなど、ウォーミングアップをしてから動き出しましょう。また、一定時間同じ姿勢をとり続けたり、背伸びなどをして筋肉をほぐし、血行を促すことも効果的です。そして、特に効果的なのが入浴です。38〜40度のお湯につかると、血行が良くなり、筋肉がリラックスします。自分の腰と上手につきあっていくように、日々の小さな心がけを大切にしましょう。

農作業で忙しい時期、腰痛に悩む方も多いと思います。そういった方は、長時間同じ姿勢や動作を繰り返すことで、腰や背骨が変形し、慢性化した腰痛を引き起こしてしまいます。農業では中腰の姿勢をとることが多く、他の業種より腰痛になりやすい環境です。仕事上の腰痛対策としては、①物を持ち上げるときはひざをついて、物を体に密着させる②重いものは背負うか、小分けにして両手にバランスよく持つ。または台車を使う③低い所の物を持ち上げるときはひざをつき④高い所の物を持ち上げるときは背伸びをせず、踏み台を使うなどです。

入札執行状況

次のとおり入札を行いました。施行場所などの詳細については、建設課までお問い合わせください。

☎建設課82-3288

6月9日執行分

番号/1 施行場所/下前
工事名/17災第12号大寅沢川筋左岸河川災害復旧工事
内容/復旧延長15m、かごマット工15m、植生工15㎡
契約金額/176万4,000円 契約者/竹沢工務店
工期/H18.6.15~8.28

番号/2 施行場所/小繫沢
工事名/17災13号沢中川筋左岸河川災害復旧工事
内容/復旧延長24m、かごマット工24m、植生工24㎡
契約金額/224万7,000円 契約者/(有)薄井組
工期/H18.6.15~8.31

番号/3 施行場所/川尻
工事名/17災14号町道錦秋湖グラウンド線道路災害復旧
内容/復旧延長12m、コンクリートブロック積工57㎡
契約金額/207万9,000円 契約者/(有)淀川組
工期/H18.6.15~8.31

番号/4 施行場所/長松
工事名/17災15号町道湯之沢長松線道路災害復旧工事
内容/復旧延長15m、コンクリートブロック積工57㎡、
ガードレール撤去再設置工15m
契約金額/245万7,000円 契約者/高正組
工期/H18.6.15~9.5

番号/5 施行場所/長松
工事名/17災16号町道湯之沢長松線道路災害復旧工事
内容/復旧延長29m、コンクリートブロック積工53㎡、
ガードレール撤去再設置工29m
契約金額/234万1,500円 契約者/(有)武田工務店
工期/H18.6.15~9.5

番号/6 施行場所/樺沢、弁天、川舟
工事名/浄化槽市町村整備推進事業戸別浄化槽設置(その3)工事
内容/小規模合併処理浄化槽設置 7人槽4基
契約金額/488万2,500円 契約者/(有)近藤設備
工期/H18.6.15~9.21

番号/7 施行場所/柳沢、小繫沢
工事名/浄化槽市町村整備推進事業戸別浄化槽設置(その2)工事
内容/小規模合併処理浄化槽設置 7人槽4基
契約金額/493万5,000円 契約者/(有)湯田機械
工期/H18.6.15~9.21

番号/8 施行場所/白木野、越中畑、中村、鷲之巢
工事名/浄化槽市町村整備推進事業戸別浄化槽設置(その1)工事
内容/小規模合併処理浄化槽設置 7人槽5基
契約金額/609万円 契約者/(有)薄井組
工期/H18.6.15~10.3

番号/9 施行場所/鍵飯
工事名/町道東側幹線道路改良に伴う送・配水管移設工事
内容/送・配水管布設工220m、管路土工1式、ケーブル布設工220m
契約金額/507万1,500円 契約者/(有)栄和工業
工期/H18.6.15~9.8

番号/10 施行場所/湯本
工事名/町道湯本清水ケ野線側溝防音対策工事
内容/特殊側溝蓋16枚、500用側溝蓋460枚、流雪溝用グレーチング31枚
契約金額/456万7,500円 契約者/(有)西村組
工期/H18.6.15~9.15

番号/11 施行場所/沢内地内
工事名/沢内統合簡易水道事業実施設計業務委託
内容/設計業務 1式(5配水系)、中央監視施設設計1式(5配水系)
契約金額/283万5,000円
契約者/新日本設計(株)東北支社
工期/H18.6.15~H19.1.10

番号/12 施行場所/川尻
工事名/平成18年度除雪機械(除雪トラック)整備事業
内容/除雪トラック10t級1台
契約金額/2,373万円
契約者/岩手日野自動車(株)花北営業所
工期/H18.6.21~11.21

6月14日執行分

番号/13 施行場所/鍵飯
工事名/沢内統合簡易水道事業南部浄水場機械電気計装設備工事
内容/急速ろ過設備工事1式、水処理付帯電気設備工事1式、電気計装設備工事1式
契約金額/1億1,865万円
契約者/理水化学(株)仙台支店
工期/H18.6.21~H19.2.28

番号/14 施行場所/鍵飯
工事名/沢内統合簡易水道事業南部浄水場築造工事
内容/浄水棟築造工1式、導水・送水・越流排泥排水管布設工1式、門扉設置工1式
契約金額/3,990万円 契約者/(株)高光建設
工期/H18.6.21~H19.2.28

番号/15 施行場所/弁天
工事名/町道蛭山線蛭山橋道路工工事
内容/施工延長311.85m、取付道路工2ヶ所、防護柵工252m、舗装工3,425㎡
契約金額/1,858万5,000円 契約者/(有)高橋重機
工期/H18.6.20~9.20

番号/16 施行場所/鍵飯
工事名/町道東側幹線道路改良工事
内容/土工1式、管渠工20.8m、側溝工252.9m、舗装工2,192㎡
契約金額/2,656万5,000円 契約者/柿沢建設
工期/H18.6.20~11.14

番号/17 施行場所/小繫沢
工事名/小繫沢橋整備(下部工)・(取付道路)工事
内容/橋台2基、護岸工349㎡、側溝工69.6m
契約金額/4,179万円 契約者/(有)鎌田組
工期/H18.6.20~H19.3.16

6月30日執行分

番号/18 施行場所/沢内地内
工事名/平成18年度西和賀町地籍過年度数値情報化業務委託
内容/旧沢内村地籍数値情報化
契約金額/1,890万円 契約者/(株)ハイマーテック
工期/H18.7.6~12.20

診療カレンダ―の経過

先の広報で投書を紹介しましたが、沢内病院の診療日については毎月5日発行のおしらせ版に掲載することにして、7月5日号から始めました。

（広報編集委員会）

●録音図書の実を

（※柏崎さんは目が見えないということで電話で受け付けています）

先日「声の広報にしわが」が届いて聞かせてもらいました。私は、目が見えなくなつて30年です。「声の広報ゆだ」の時から、町の情報を知る唯一の手段として、声の広報を心待ちにしています。

社会福祉協議会の柿沢さんや照井さん、そして録音奉仕グループボランティア「こだま」の皆さんに大変感謝しています。

町に対する要望としては、録音図書を1000冊ほど購入していただき図書館に備え付けて欲しいと思います。

（湯田・柏崎岩）

回答

「録音図書」は一般の図書と比較

して著しく高価です。そのため今年度予算での購入は難しい状態です。近隣では北上市立図書館（☎63-3359）にも録音図書があります

が、貸し出しで利用するには「北上市内に住んでいる方、市内に通勤、通学されている方」が条件になっています。しかし、盛岡市にある県立視聴覚障害者情報センター（アイーナ4階 ☎019-606-1743）では、「録音図書」の貸し出しをしていますので、利用希望がありましたら、教育委員会生涯学習課図書係（☎82-3240）まで、お問い合わせください。利用にあたってのお手伝いをします。

（生涯学習課）

補足説明

録音奉仕グループ「こだま」（佐藤里美子会長・大查）は、目に障害のある方などへ広報紙をテープに録音し届けているボランティアグループです。昭和54年から活動を始めています。現在の読み手は10人です。10人が読む記事をそれぞれが分担しながらテープに吹き込んでいきます。利用者は、湯田市内で16人、沢内

市内で2人です。ご利用を希望される方、あるいは読み手としてご協力いただける場合

には、こだま事務局の社会福祉協議会湯田支所（悠々館内）までご連絡ください。社会福祉協議会湯田支所（悠々館内）☎84-2161

●ゴミを捨てない意識を持つ

6月号広報の「ゴミについて考えよう」の特集がとても良かったです。また、出前講座では、日曜日にもかかわらず何度も足を運んでくださり、丁寧にお話をしてくれた生活環境課のゴミ処理担当の佐々木さんには、仕事とはいえその姿勢に感謝しています。

今回、ゴミについていろいろ取り上げてくれて詳しく分かり、大変な仕事をしてくださっている人たちのこと、とてもお金がかかることなど改めて分かり、もっともつと分別などでは気をつけようと思いました。今、マイバックで買い物をして

います。「ゴミを捨てない」そういう意識をみんなでもち、ゴミ一つないきれいな西和賀町、そして日本になつて欲しいものです。

（猿橋・50歳代・女性）

所感

（広報編集委員会）

これからも皆さんに読まれかつ親しまれる広報を心がけます。ありがとうございました。

●草刈りの画一的な指導を

旧湯田町では、各地区で道路愛護会として、地域内の道路の草刈りを行っていましたが、今はどうなっているのでしょうか？

町内方々を見てみると、草刈りが終わっているところとまだの地区などまちまちのようです。

私の地区でもまだなので、路肩の草が伸び道路が狭くなっています。区長に聞くと『町からの指示はない』のと言っていました。画一的な指導は必要ないものでしょうか。

（小繋沢・70歳代・男性）

回答

町道の草刈りにつきましては、旧湯田町では自分たちの利用する道路を大切にすることを高めるため、各行政区で道路愛護会を組織し草刈りを行ってきました。また、旧沢内村でも各集落で集落内道路の路肩の草刈りを行ってきました。

西和賀町としても、町道路肩の草刈りについては、それぞれの地域で取り組んでいたことを基本に各行政区と対応中です。

これは、まちづくりに取り組みと、行政と住民がそれぞれ責任と役割を担うことが必要であり、ご意見にありました道路の草刈り等、地域環境の維持・整備については地域の

自治活動として対応いただき、行政が支援する形で進めているものです。どうぞご理解をお願いします。
(企画課・建設課)

●広く声を受け付けて

「みんなの声」に投書する際には、綴じ込みのがきでしか受け付けてないのででしょうか。

(川尻・60歳代・男性)

回答

「みんなの声」は、必ずしも綴じ込みのがきでなくてもかまいません。住所、氏名、電話番号などを記載し、こちらから連絡できるように書いていただければ、封書やメールなどでもかまいません。

ただし、電話だと正確に記録できないなどの不都合があるので出来る限り書面でお願ひしたいと考えています。

メールの場合の送信先

Kikaku@town.nishiwaga.lg.jp
FAXの場合の送信先

☎82-3111 (企画課宛)

(広報編集委員会)

●死亡者の年月日を表示して

広報ゆだの慶弔欄には、死亡者の月日が記載されていた。広報にしわがなくなって記載されなくなったが、

死亡月日が記載されていると法要など調べものをする際に何かと重宝するので今後は掲載できないか？
(湯本・70歳代・男性、同様の投書がほかにもあり)

回答

広報編集委員会としては、死亡月日などの情報は当面は記載しないことになっていきたく考えています。

広報にしわがの創刊時の編集会議では、広報さわうちで記載していなかったこと、個人情報保護の観点から掲載しないことにし発行してきました。

この投書を受けて、広報編集委員会でも再三にわたり協議してきましたが「掲載するかどうかは、届出の際に確認しているので月日を記載しても差し支えがないのではないか」との意見の一方で、「法要の際にカタログなどのダイレクトメールが届くようになった」「子供の出生や婚姻の月日については、パスワードなどに使う可能性もある」「誕生日になると各種のダイレクトメールが届く」など、誕生日なども含めてこれらの情報は、良いようにも悪いようにも使われる実態があります。
ダイレクトメールの全てが広報紙から情報を得ているわけでは無いと思われれますが、現状では月日を記載

することで様々な不都合が生じる事の方が多いのではないか、との結論に達しました。

近隣の広報紙の取り扱い、合併により人口が増えたことから「掲載するにも相当のページ数を必要とする」「新聞欄で足りるのでないか」と慶弔欄そのものを掲載してない広報紙も多く見られます。

(広報編集委員会)

住所や氏名の記載のないお便りが寄せられています。住所や氏名は必ずご記入ください。

POSTCARD

0 2 9 - 5 5 1 2

50円切手を貼ってください

和賀郡西和賀町川尻 40-40-71

西和賀町役場湯田庁舎 広報係 行

ふりがな 氏名
住所
電話
年齢 / 歳、性別 / 男・女
氏名の記載を ・希望する ・希望しない

みんなの声

お便りを随時募集中!!

1. 氏名と住所は、必ずご記入ください。氏名、住所の記載が無い場合は取り扱いません。
2. お寄せいただいた文章は「西和賀町広報発行規定」により公平に取り扱います。
3. 文章は、広報編集委員会にて広報発行の表記方法にしたがって編集することがあります。
4. 氏名、住所、年齢などは原則として広報に掲載しますが、公表したくない場合は「希望しない」を○で囲んでください。

※お寄せいただいたお便りは、すべて掲載できませんので予めご了承ください。

問合せ先 / 企画課 (湯田庁舎) 広報係 ☎82-3284

ありがとうなきがな故郷

大阪府出身
池田有樹さん（白木野）
③



「仕事は、365日苦になりません」

学生時代には「国内の主要な山はほとんど踏破した」ほかに、海外遠征の経験もあり本格的に登山をしていた池田さん。「酪農を始めてからはあまり時間がとれなくなり登山もおあずけだ」と話します。

？あなたの出身地を教えてください
大阪府八尾市です。

？現在のお仕事や取り組んでいることを教えてください
酪農一本です。現在は乳牛を50頭ほど飼育しています。池田牧場の特徴としては、乳牛を放牧していることです。乳牛の放牧は全国的にも少ないので、ここの牧場の強みにしたいと思っています。

？西和賀町に住むようになった理由を教えてください
北海道で仕事をしていたのですが、その後ニュージージーランドに行きました。酪農をしたくていろいろな場所

を探していました。たまたま、溝渕さん（現在湯田牛乳公社専務）と知り合って、妻が岩手県出身ということもあり、ここで酪農を始めることにしました。

？出身地はどんなところですか
奈良県との県境です。平野ですが、山を一つ越えると奈良県なので、根性をだせば自転車でも法隆寺や奈良公園などに行くことができます。

また、中小企業の街という感じで、歯ブラシの生産量は全国生産量の四割ほどをしめています。

？出身地の特産品は何ですか
特産品ではありませんが、河内音頭などは有名です。

？出身地の出身の有名人は
僧侶で小説家の今東光さんの出身地です。野球選手の桑田真澄選手。また、タレントの方も多くいます。

例えば歌手の大月みやこさん、天童よしみさん、中村あゆみさん。画家のジミー大西さん、俳優の豊川悦司さんなどです。

？出身地の名所や観光スポットなど
これといっってはありませんが、心合寺山古墳や河内音頭発祥の地と言われる常光寺などがあります。

？特徴的な方言を教えてください
八尾を離れてだいぶ経つのでほとんど忘れていますが、経済の街なので「もうかりまっか」「ぼちぼちでんな」などはよく言っていましたね。

ご自由にご記入ください

タイトル

【 】のことにについて

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

？生まれ変わった時も西和賀町に住んでいると思いますか

ここは僕自身にとっては違和感がまったくありません。かなうことなら酪農家として2代目の後継ぎという設定で学区内の越中畑小学校に入学したいですね。ここを拠点にすれば、高速もあり飛行場も近く、どこにでも行けるし住みやすいところですよ。



自己流で作る鬼面

東博美さん（湯本・55歳）



湯本で理容店を営む東さんは、家業を継ぐために高校を卒業後に上京し、理容学校に入りいったんは就職しました。しかし、昭和52年に父親が急死し、急きよ帰郷し家業を継ぐことになりました。

「誘われたことも理由のひとつだが、やってみたいという気持ちが強かった」と湯本鬼剣舞に参加しました。

鬼剣舞は北上和賀地方に伝わる鬼の面をつけて勇壮に舞う民俗芸能です。今から1300年ほど前に、念仏を広める目的で念仏を唱えながら踊ったとも、悪霊退散・衆生済度の念仏踊りとして伝えられたとも言わ

れています。

湯本鬼剣舞は、昭和40年代の始めに地元の若者10人で「同好会」として発足しました。昭和43年には鬼剣舞の祖となる岩崎鬼剣舞に師事し、昭和54年「印可之証」、昭和63年「念仏舞秘伝書」を岩崎鬼剣舞から伝授され、平成5年には湯田町無形民俗文化財に指定されました。

東さんが剣舞を始めたころは紙製の面でしたが、自分たちで木彫りの面を作ろうと奮起。

第一作目は紙面を手本に作りしました。「当時はノミも持っていないので、彫刻刀などで打った。3ヶ月もかかった」と昔を振り返りますが、今でも処女作は大事にしています。以来20数年間「打ち方は自己流。師匠はいない」としながらも、指にノミダコができるほど、仕事の合間をぬって続けています。

現在、鬼剣舞は北上市に12団体、市外に2団体、県外に3団体がありますが、面は大きく分けると岩崎系と滑田系の2系統があるそうです。

東さんが打つ面は岩崎系で眉に違いがあります。面の色は白、黒、赤、青の四色です。色により、口を真一

文字にしている面、牙を出している面などがあります。

打ち始めは面の中心線と目鼻の位置におおよその見当をつけ、荒削りをして面の中で一番高い鼻の部分から慎重に掘り下げます。材質は桐。

「面は目と口元が難しい。目玉は真鍮の板を打ち出すのだが、これだけでも2から3日かかってしまう。

また、表情を出すのも非常に難しいし、特に白面が大変だ。そして、下地塗りも重要。色の仕上がりの良いし悪しは、すべて下塗りにかかってくる」と言います。

鬼面は、主に自分の趣味の範囲で作るほか、新築祝いなどの祝い事で欲しいと懇願されることもあるそうです。

「面作りで儲けることは考えていない。というよりもこれで商売はまず無理。本当に趣味で続けている。納得できる面は出来ないかもしれない。しかし、最後まで続けていきたい」と話し「打つ時は無の心境。何にも考

えない。他に考え事があればできないし、集中しないと彫れない」と言います。

東さんは、湯本鬼剣舞の重鎮の一人として現在は囃子方（笛）で活躍しています。面作りの一方で、小学生など底辺層の拡大にも取り組んでいます。

インタビュ어의最後には「後継者がいなくて大変だ。剣舞の平均年齢が高くなっている。面作りの後継者も必要だが、まずは踊り手の後継者が増えて欲しい。少しでも興味のある人は練習を見に来て欲しい」とうたったえます。

東さんは、自分のホームページを作成し、面作りの工程などを紹介しているほか作品も掲載しています。どうぞご覧ください。



「他に考え事があればできない」
<http://www.nisiwaga.net/azuma/index.htm>



また、残飯などを放置しないようにし、民家のそばなどでクマを目撃したときは、付近の方々に注意を呼びかけるとともに、役場に早急に連絡をお願いします。

問合先／農林課（沢内庁舎）
☎85-3415

児童家庭相談窓口を設置

町では、18歳未満のお子様に関する問題や心配事についての相談を行っています。秘密は厳守しますので、安心してご相談ください。

窓口／保健福祉課（沢内庁舎）
相談時間／閉庁日を除く 8:30～17:00

相談方法／

- ①電話相談（☎85-3412）
- ②来庁相談（保健福祉課）
- ③川尻保健センター（月曜日午前中）

また、乳幼児健診の際も相談を受け付けています。

相談内容／児童に関する相談全般（育児相談・養護相談等）および保健相談

※夜間や休日に緊急に相談が必要な方は、沢内庁舎（☎85-2111）の宿・日直者にご連絡ください。

国や県から

交通事故無料巡回相談

県南広域振興局北上総合支局では、交通事故でお困りの方を対象に無料巡回相談を行います。
日時／8月2日（水）13:00～17:00
場所／北上地区合同庁舎2階第1会議室

必要書類／交通事故証明書の写し、医師診断書の写し（入院・通院の場合）、その他交通事故について参考となる書類

その他／要予約。また、1人あたりの相談時間は1時間程度です。

申込・問合先／県南広域振興局北上総合支局地域支援課
☎65-2731

その他

「岩手の滝100選」写真展

西和賀を中心に活動する写真家・高沢翔さんが、県内の滝をテーマに写真展を開催します。

期間／7月25日（火）～8月31日（木）

時間／10:00～17:00

場所／沢内銀河高原 2階ホール

問合先／沢内銀河高原

☎85-5311

町民登山は鞍掛山で

西和賀山岳協会では、次のとおり町民登山を行います。

今回は滝沢村の鞍掛山（897m）に登ります。山頂までの所要時間が約2時間と、初心者にも登りやすい山です。多数のご参加をお待ちしています。

開催日／8月27日（日）

日程／

湯田庁舎発 7:00

湯本地区公民館発 7:10

沢内庁舎発 7:30

（途中乗車もできます）

登山開始 9:00

募集定員／35人

参加料／小学生以上1,000円（当日集金します）

持ち物／弁当、雨具、水など

その他／小中学生は保護者同伴。また、登山後温泉で入浴できます（料金は各自負担）。

申し込みは、必ず参加者本人が行ってください。

申込・問合先／西和賀山岳協会 会長・高橋武雄 ☎090-8928-1684

「ふるさとの風景」絵画展

川尻在住の田中直樹さんの作品を展示する絵画展「ふるさとの風景」を開催します。

期間／8月1日（火）～31日（木）

※月曜休館

時間／9:00～19:00

場所／文化創造館「Uホール」

問合先／田中直樹 ☎82-2018

（ドライブインゆだ）

戸籍の窓（敬称略）

6月17日～7月13日受付分

※掲載を希望しない事も出来ます。届け出の際にお申し付けください。



お悔やみ申し上げます

柳高橋山高熊戸薄三高田藤	沢橋澤田橋澤卷井上橋村島	平尚武キ正キ重庄ヤ周ハ	吉一松ヨ雄サ郎三勇ス達ヨ	・72歳・76歳・95歳・84歳・84歳・88歳・66歳・66歳・72歳・99歳・79歳・87歳	・上野々・上野々・槻沢大野小繫沢川尻一区大野上野々泉沢長瀬野太田川尻一区
--------------	--------------	-------------	--------------	--	--------------------------------------



ご誕生おめでとうございます

及川理人・男・仁・大 彦
高橋秀翔・男・秀光・猿橋



末永くお幸せに

高橋弦	湯田
岩瀬香織	耳取
佐々木徹	弁天
鶴岡さおり	横手市
高橋芳幸	間木野
高橋舞	川舟
高橋鉄人	北上市
加藤由美子	新町

住民の動き（6月末現在）

項目	実数	前月との比較
転入	7	—
転出	13	—
出生	2	—
死亡	16	—
人口	7,560	▲20
男	3,545	▲10
女	4,015	▲10
世帯数	2,524	▲7

交通事故の状況（6月分）

	物損	負傷	人身	死亡	飲酒
実数	5	3	3	0	0
累計	(87)	(19)	(16)	(0)	(1)

（ ）は1月からの累計

火災・救急の状況（6月分）

■火災

区分	火災出火件数	損害額
件数	0件 (1件)	0円 (819万8,000円)

■救急

区分	救急出火件数			合計
	交通	急病	その他	
件数	2件 (12件)	16件 (72件)	9件 (60件)	27件 (144件)
搬送人員	2人 (12人)	15人 (68人)	7人 (55人)	24人 (135人)

（ ）は1月からの累計



役場から

国保税2割軽減対象者は 7月31日まで

7月に送付しました国民健康保険税について、均等割と平等割を2割軽減できる世帯には、納付書とあわせて申請書を同封しています。

2割軽減の対象者で、まだ申請をしてない方は、忘れずに申請書を提出してください。

申請書は提出期限までに提出していただかないと軽減になりませんのでご注意ください。

提出期限/7月31日(月)

提出先/総合サービス課(湯田庁舎)または税務課(沢内庁舎)

その他/2割の軽減になる対象世帯は、その世帯の前年中の所得の合計が、33万円+(35万円×被保険者数)以下の場合です。

問合せ先/税務課(沢内庁舎) ☎ 85-3414

胸部・結核検診忘れずに

今年度の胸部・結核検診(レントゲン)を次の日程で行います。対象となる方には検診票をお送りしますので、指定する日時に受診してください。

なお、指定の日に都合がつかない場合は、他の会場でも受診できます。また、医療機関や職場等で胸部のレントゲンを撮る機会のない方で、検診票が手元に届かなかった方は、最寄りの会場で受診して下さい。

8月3日(木)

- 耳取公民館 9:30~10:10
- 本屋敷公民館 10:30~10:50
- 鷺之巣公民館 11:20~11:40
- 大杏公民館 13:20~13:50
- 湯之沢公民館 14:10~15:10

8月7日(月)

- 野々宿公民館 9:30~10:00
- 中村公民館 10:15~10:45
- 越中畑公民館 11:00~11:30

柳沢公民館 13:30~14:00

8月8日(火)

- 下前公民館 9:30~10:10
- 清水ヶ野公民館 10:45~11:15
- 下左草公民館 13:15~13:40
- 左草公民館 14:00~14:30

8月9日(水)

- 大野公民館 9:30~10:30
- 分沢・八京亮氏宅前 10:50~11:20
- 内の沢・三浦篤氏宅前 11:30~12:00
- 鍵飯地区担い手センター 13:30~14:00
- 鍵飯・柿沢整慶氏宅前 14:10~14:40

8月10日(木)

- 若畑公民館 9:30~11:30
- 若畑・佐々木幸郎氏宅前 10:40~11:10
- 防雪管理センター 11:20~11:50
- 貝沢小学校前 13:00~13:40
- 貝沢公民館 13:50~14:50

8月17日(木)

- 湯田公民館 9:30~11:00
- 槻沢公民館 13:15~14:00
- 間木野公民館 14:30~15:00

8月18日(金)

- 湯本トレセン 9:30~11:30
- 湯田公民館 13:30~14:30

※他の地域での検診日程は、次回の『広報にしわが』と『おしらせ版』でお知らせします。

問合せ先/保健福祉課(沢内庁舎) ☎ 85-3411

児童手当制度拡大について

児童手当は、児童を養育している方に支給される手当です。

児童手当の支給対象年齢が4月1日から小学校6年生までに拡大され、併せて所得制限も緩和されています。

小学校5・6年生のお子さんをお持ちの保護者の方で、新たに受給を希望する方は新規申請、現在受給している方は額改定申請が必要です。

申請期限/9月29日(金)

問合せ先/保健福祉課(沢内庁舎) ☎ 85-3411

国民健康保険税の変更点

平成18年度から、旧湯田町と旧沢内村で別々だった国民健康保険税の税率が統一され、下記のとおり変更になりました。

また、平成18年度分の国民健康保険税のうち、介護保険第2号被保険者(40歳以上65歳未満の国民健康保険加入者)に対して、医療保険分(基礎課税額)に上乗せして課税される介護保険分(介護納付金課税額)の課税限度額が1万円引き上げられ、年額9万円になりました。

【変更後】(18年度)

	医療分	介護分
所得割	7.80%	1.70%
資産割	50.00%	10.00%
均等割	24,000円	6,000円
平等割	27,000円	8,000円

問合せ先/税務課(沢内庁舎) ☎ 85-3414

虐待通報にご協力を

最近、子どもへの虐待が大きな問題となっています。親の虐待で、子どもの尊い命が奪われる痛ましい事件も起きています。

「虐待?」「ちょっとおかしい」と思ったら、速やかに役場までご連絡ください(虐待かどうかは専門機関が判断します)。

連絡先/保健福祉課(沢内庁舎) ☎ 85-3412

クマの出没にご注意ください

県内でクマによる人身被害が数多く発生しています。町内でも弁天、鍵飯などからクマの目撃情報が寄せられており、十分な注意が必要です。

農作業や山での作業等で出かける際は、なるべく1人で行動せず、ラジオや鈴など音の出るものを身に付け、周囲に気をつけましょう。

西和賀探訪 ⑧

西和賀町の歴史・文化・観光施設・イベントなどを紹介します

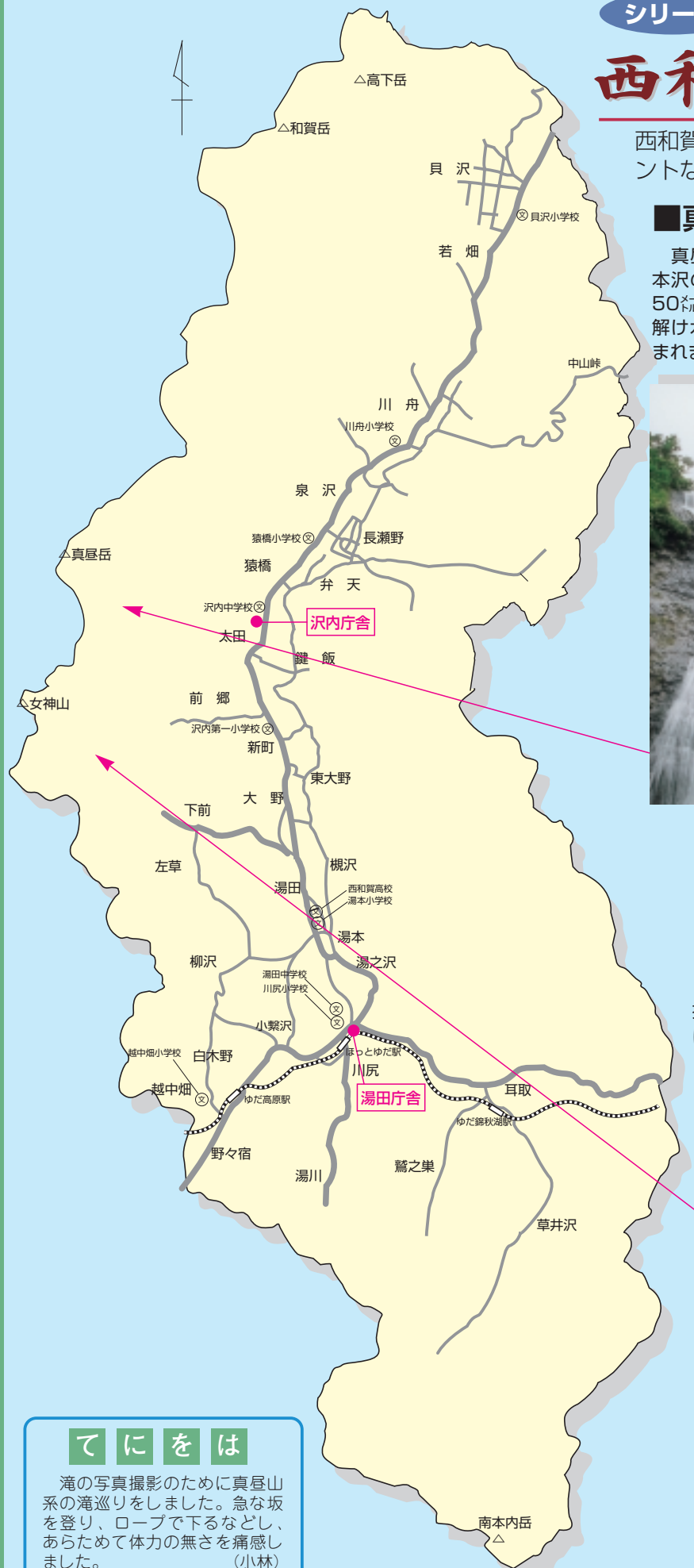
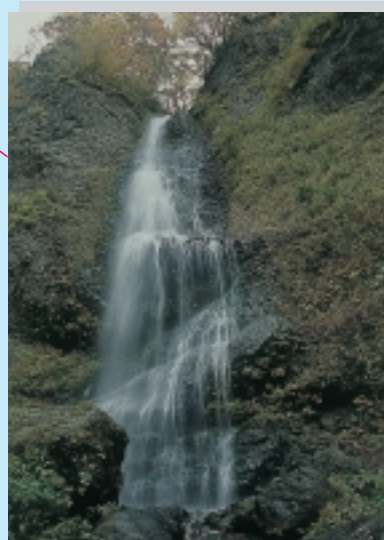
■真昼大滝

真昼山系滝群のなかの一つ。真昼本沢の奥に位置します。推定落差は50㍍。特に春先には、滝周辺は雪解け水で豊富なマイナスイオンに包まれます。



■降る滝

下前風景林の中にある7つの滝の一つ。推定落差は60㍍。岩手の名水20選に選ばれた女神霊泉の上流に向かって歩いて10分のところにあります。



てにをは

滝の写真撮影のために真昼山系の滝巡りをしました。急な坂を登り、ロープで下るなどし、あらためて体力の無さを痛感しました。(小林)

■広報にしわが 平成18年7月25日発行 岩手県和賀郡西和賀町・ ☎ 0197(82)2111 発行人 高橋繁 / 編集人 高橋定信 / 毎月25日発行 / 印刷 (有)平鹿印刷・横手